

ダブルエントリーの取り扱い変更についてのお知らせ

2008年12月1日以降スタートするポイント対象大会より、ダブルエントリーの取り扱いについて下記のとおり変更いたします。

基本概念

- ・ 「ダブルエントリー」とは、**大会要項に記載(発表)されている本戦日程**が重複している2つ以上の大会に申し込んでいる状態を意味します。
- ・ 予選および予備日は含まず、「**本戦日程のみ**」をこの規定の対象とします。
シングルス・ダブルスを含み1日でも重なっていたらこの規定を適用します。
- ・ **大会要項に記載(発表)されている日程**が、本戦・予選に分けて記載されていない大会、種目ごとに分けて記載されていない場合は全日程をその期間とみなします。

この概念を元に以下のように扱います。

1. 2つ以上のジュニア公認大会に申し込み(ダブルエントリー)することはできますが、本戦の日程が重なっている大会でどちらも本戦出場となった場合には、どちらかを選んで出場してください。出場する大会を決めたら、欠場する大会の本戦初日の前日(17:00)までに、欠場届を提出してください。本戦が重複している2つ以上の大会(本戦)に出場したり、欠場届を提出しないと、両大会(2大会以上重複している場合はそれらすべての大会)とも予選ポイントも含め0ポイントとなります。(ランキング対象大会には加えない)

例1) 2大会に申し込んだ選手が、両大会とも最初から本戦に出場できた場合

どちらかを選んで出場してください。その時は、欠場する大会の主催者に対して本戦初日の前日(17:00)までに、欠場届を出してください。

例2) 2大会とも予選から勝ち上がり、本戦が重なった場合

どちらかを選んで出場してください。欠場する大会の主催者に対して本戦初日の前日(17:00)までに、欠場届を出してください。

例3) 1大会本戦出場、1大会予選から本戦出場出来ることになった場合

どちらかを選んで出場してください。欠場する大会の主催者に対して本戦初日の前日(17:00)までに、欠場届を出してください。

例4) 実際に行われた本戦日程がたまたま重複せずに出場した両大会とも支障なく試合ができた場合でも、大会要項の本戦日程が重なっていれば「0ポイント」となります。同様に出場しなくても、欠場届を出さなかった場合は、出場したとみなし「0ポイント」となります。

2. 日本テニス協会、関東テニス協会、学校等の主催大会は例外として扱います。

下記の大会と同時期に開催されている公認大会に出場できた場合は、両大会ともポイントが与えられます。

日本テニス協会主催大会

全日本ジュニアテニス選手権
トヨタジュニアテニストーナメント
中牟田杯全国選抜ジュニア

RSK 全国選抜ジュニア
ダンロップ全国選抜ジュニア
全日本ジュニア選抜室内
全国小学生テニス大会

関東テニス協会主催大会

関東ジュニア選手権大会
中牟田杯全国選抜ジュニア関東予選
RSK 全国選抜ジュニア関東予選
全日本ジュニア選抜室内関東予選
ダンロップ全国選抜ジュニア
全国小学生テニス大会関東予選

中学校、高等学校主催大会(ポイント対象となるのは全国大会につながる予選大会のみ)

以上